

教育長	教育部長	課長	指導主事	課長補佐	主査	係	保存区分
							永・10 5・1

平成25年大口町教育委員会 1月定例会議

平成25年 1月31日

午前 9時30分 開 議

中央公民館 2階 C会議室

議事日程

日程第1 委員長報告

日程第2 教育長報告

日程第3 議事録署名者の指名

日程第4 議 題

議案第1号 専決処分の承認を求めることについて

(大口町立小中学校外国語指導業務委託プロポーザル審査委員会設置要綱
の制定の専決処分について)

日程第5 協議事項

- (1) 大口町の教育を考える会について
- (2) 平成24年度小・中学校卒業式について
- (3) これからの図書館について
- (4) 平成25年度愛知県立丹羽高等学校評議員候補者の推薦について

日程第6 連絡事項

- (1) 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告について
- (2) 行事予定について

日程第7 その他

出席委員

委員 長 吉田 哲也

職務代理者 中里 みどり

委員 丹羽 孝子

委員 丹羽 茂文

説明のため出席した者

教 育 長 長屋 孝成

生涯教育部長 近藤 孝文

学校教育課長 竹本 均

参事 兼
生涯学習課長 松浦 文雄

町立図書館長兼
歴史民俗資料館長 熊崎 哲也

指導主事 岩田 晃典

学校教育課長補佐 小島 金彦

◎開会

○吉田委員長 では、平成25年大口町教育委員会1月定例会議を始めます。

◎日程第1 委員長報告

○吉田委員長 2番の報告事項で(1)委員長報告ですが、事務協は、かわりに行ってもらいましたので、職務代理の中里委員からお願いいたします。

○中里職務代理者 事務協に関しては、予算議案等は特に問題なく了承されました。

その後に体罰に関しての連絡事項がありまして、体罰はいかなる場合、いかなる指導においても絶対やってはならないということで、再度注意するようにとの報告がありました。

最後に意見交換会において、アレルギーに関しての給食での取り扱いについて質問がありまして、各市においてアレルギーに対してどういった給食の準備をするのかという質問がありました。ほとんどは、学校給食側では何もしないということが大半だったんですが、扶桑町だけがアレルギー対策を行っており、代替食を用意しているという報告を受けました。以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。

なお、1月18日は、町長との懇談会ということで設定をしていただきまして、ありがとうございました。大体はね返されたような感じでしたけれども、特に図書館については必要なものでありますので、今後も言い続けていくべきことであるなあと思いました。

では、(2)番の教育長報告をお願いいたします。

◎日程第2 教育長報告

○長屋教育長 改めまして、おはようございます。

前回、12月27日でしたが、その昼から、まず人事関係につきましては平成25年度の定期人事異動概要の説明を事務所のほうから受けました。

それを受けまして、1月に入りまして10日、各学校の人事に関する要旨を課長、管理主事、所長に伝えておきました。そして今後ですが、2月7日に第2回の教育長と課長等の人事面談の予定になっております。

それから、事務協の幹事会につきましては、先ほど職務代理の中里委員のほうからも話がありましたが、ノロウイルスが発生したとき、どうしたらいいのかという情報交換をしておきました。御承知かと思いますが、新聞で、武豊町でノロウイルスが発生し、その対応が載っていましたが、大口町につきましても、調理関係の職員でノロウイルスの疑いがあるような場合につきましては、報告をいただき、そしてそれに基づいて代替食の用意というような準備もしつつあるところでありまして、またその旨、各小・中学校の保護者の家庭に文書でも報告を

させていただいているところであります。

それから、各学校の状況についてであります。まず南小学校につきましては、特別支援学級の情緒のところには1名児童が入って学級が成り立っておったわけですけれども、転出という方向に決まりましたので、南小学校は平成25年度については、特別支援学級のうちの情緒関係の学級が減るという方向になります。

それから、北小学校につきましては、町長部局のほうに予算要望等もしておりましたけれども、筋ジスの子がおりまして、その対応をどうしていくのかということで学校現場と教育委員会といろいろ話し合いをしてきておりまして、予算の要望もしてきました。そして、県のほうにも要望してきておりましたが、1月28日の時点で県のほうから特別支援学級設置をしてもいいという通知をもらいましたので、そういう方向で動いていくということで御承知おきいただきたいと思っております。

それから、もう1件、体罰の問題がいろいろ出ておりまして、各学校にも連絡をし、管理職を中心に体罰は一切しないようにということでいろいろと指導しておるところですが、1月に入りまして、授業中騒いでいる児童を注意しようとしてコンパスを振り上げたところ、その児童が受け身のような姿勢をしたから、これをぐっと押さえたら、鉛筆が折れてたんこぶができたという、そんな事件が発生しました。早速、教頭、それから関係の教諭が保護者に謝りに行ったという事例が発生しておりました。十分注意をするようにということで、またそういうことが起きないようにということで、指導主事と私で再度現場確認、それから事業のあり方等について学校訪問をしたということがありました。

それから、西小学校につきましては、今、ここに印刷物で配付しておきましたけれども、コミュニケーション能力を高めていくということで、このような授業展開がなされておって、新聞の県外版で掲載をされまして連載で続く予定ですので、またごらんいただきたいと思っております。

それから、大口中学校につきましては、本日、韓国から教育の専門家20名ほどが視察団として来て半日を過ごすとのことです。特に教科センター方式について、韓国はそれを導入していくような様子でありまして、視察に来ているということでもあります。

それから、これはうれしいニュースでありますけれども、教育委員会にかかわることとしまして、特にスポーツ推進委員の泉原さんという方が文部科学大臣表彰を受賞されました。田中真紀子大臣から賞状をもらったということでもあります。

それからもう1つ、南小学校の天野先生が、優秀教員ということで文部科学大臣表彰を先般されましたので、報告をさせていただきます。

それからもう1つ、インフルエンザ状況についてであります。先週は北小学校の2年3組で急に広まったということで、学級閉鎖が1つありました。それから今週に入っております

が、月、火、水では9名、15名、昨日は19名、小・中学校全部でインフルエンザ報告を受けております。昨日ですと、南小学校がゼロ、北が5、西が5、中学校が9ということで、先週に比べてインフルエンザの報告数がふえているということで、心配をしております。

それから、もう1点ですが、年度末に政権が変わりまして、また教育関係につきましては教育再生会議が始まったようでありまして、ここではいじめ等についての厳罰化の問題、あるいは国とか首長の教育への関与を強めていくというような方向で議論がこれから進められていくだろうというふうに思いますので、注目をしていきたいなということを思っております。以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。

ちょっと今の件で質問をさせてもらっていいですかね。

学校給食関係の職員にノロウイルスがという話でしたけれども、代替の給食というのは……。

○長屋教育長 今言ったのは学校職員というより、給食センターの職員、調理にかかわる職員の件です。

○竹本学校教育課長 ノロウイルスの件につきましては、先ほど教育長のほうから報告がありましたように、武豊町を初め半田市のほうでも、給食に従事する職員の中でノロウイルスが出て、給食をとめたという事例がここ2週間ぐらいのうちに2件ぐらい出たんですね。年末から少し対応については検討をしております、まず私どもはセンター方式ということで1カ所で給食をつくっておりますので、その中で職員並びに職員の家族にノロウイルスを疑うような症状が出ているという情報が入りましたら、それにつきましては、職員はこういった給食センターに従事しているということで病院のほうにかかってくださいというふうな指示をまず第1段とし、そこで陽性ということになれば当然消毒等もしなければいけなくなってきますし、万が一その症状を気づかず職場に来て、気分が悪くなったというようなことがありましたら、それについては作業中であれば、それはストップして、給食センターから学校に持っていくものはストップします。急遽、例えばパンとか米とかというのは業者から直接入れていただいていますので、牛乳とか。その辺についてはストップしないで、ただ御飯だけ、牛乳だけを渡して食べられるかという食べられませんが、振りかけとか、そういったものは急遽そろえて、その日はそれで対応していくと。そこまでがとりあえずの代替食という考え方です。

その次には、いわゆる翌日からは弁当でお願いしますというような通知もしていきます。その前段として、先ほど申しました武豊町とか半田市で起きた事例がありますので、全生徒・児童に、一応給食では、こういった事例がもし出た場合はストップしますと。また、弁当でお願いする場合がありますというお知らせを出させていただきました。以上です。

○吉田委員長 すると、主菜と副菜がなくなるぐらいのイメージ。

○竹本学校教育課長 そうですね。だからかわったものをつくって出すということではありません。

○吉田委員長 はい、わかりました。ありがとうございます。

それと、さっきのインフルエンザの件で言った1とか9というのは、単位は人ですよ。

○竹本学校教育課長 人です。済みません。

○吉田委員長 クラスじゃないですね。

○竹本学校教育課長 クラスは、先ほど言いましたように、北小の1クラスが先週学級閉鎖をしました。それ以降、広まっておりません。

○吉田委員長 ありがとうございます。

(午前 9時59分)

◎日程第3 議事録署名者の指名

○吉田委員長 では、3番の議事録署名者の指名で、私と丹羽孝子委員でお願いいたします。

◎日程第4 議 題

議案第1号 専決処分の承認を求めることについて

○吉田委員長 4番の議題に入ります。

議案第1号 専決処分の承認を求めることについてをお願いします。

○竹本学校教育課長 議案第1号 専決処分の承認を求めることについて。

地方自治法（昭和22年法律第67号）第179条第1項の規定に準じて、別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定に準じて、これを報告し承認を求める。平成25年1月31日提出、大口町教育委員会教育長。

1枚はねていただきまして、専決第1号ということで、大口町立小中学校外国語指導業務委託プロポーザル審査委員会設置要綱の制定の専決処分についてです。これは毎年、小中学校の外国語指導業務委託をしておりました。それにつきまして、今の指導講師がどうこうということではなく、この業務を委託するのに当たって、その委託業者が適正かどうかというのはどこかで、審査をしながら継続する、もしくは新しい業者にかえるという作業が必要になってくるであろうということで、今年度それらをするためにこのような要綱を設置しました。

1枚はねていただきまして、その設置要綱の中身ですけど、基本的にこのプロポーザル審査委員会につきましては、プロポーザルにより最適な者を審査するため設置したものです。

このメンバーは、（組織）というところの第3条以下第4項のところに、学校教育課長、学校教育課指導主事、小学校長、中学校長、小学校または中学校の職員の代表者、行政課長とい

う構成メンバーでやっていくと。2項のところ、生涯教育部長がその会の総括をするという組織、このメンバーで外国語指導業務委託をするための、プロポーザルを受けて、その審査をするという流れになります。その行為につきましては、大口町教育委員会告示第1号ということで、この要項を1月10日に告示させていただいて、それに基づいて参考資料、以下こういった手続をしながら、第1回目の審査委員会を開きました。

この資料の一番最後のところで、外国語指導業務委託仕様書という部分がございます、こういった内容で提案していただくかということをご記させていただきました。これにつきましては、まず件名として外国語指導業務委託、またその業務の内容としては、外国語活動及び外国語（英語）教育の充実、並びに国際理解教育の推進を図り、英語によるコミュニケーション能力の素地づくりを進めるため、大口町立の小学校及び中学校に外国語指導講師を派遣し、学習指導補助を行うということで、またその業務の期間にしましては、25年4月1日から26年3月31日とする。業務場所としては、1週間当たりの日数を大口南小学校1日、大口北小学校、大口西小学校を2日ずつ、大口中学校5日というような内容でやっていくものです。

裏の部分を見ていただきまして、第6のところ、外国語指導講師の条件ということで、7項目について条件をつけ、それに対して各業者からプロポーザルを受けるといったような形で進めていきます。それにつきましては、専決ということで審査委員会をスタートさせていただきましたので、その専決の承認を求めるといったことで提案させていただきました。以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。

この件につきまして、御質問、御意見がありましたらどうぞ。

○竹本学校教育課長 追加で、先日の町長との懇談会で御指摘いただいた、この審査委員のメンバーの中に教育委員を入れたほうがよかったのではないかとというような御指摘をいただいたのはこの内容についてのことです。

それにつきましては、今後、また検討させていただきたいなというふうに考えております。

○吉田委員長 どうぞ、中里委員。

○中里職務代理者 この委託期間が平成25年4月1日から平成26年3月31日までということなんですけど、これは教師の稼働時間というか、1年契約でやるということによろしいのでしょうか。その場合に、1年ごとにまた毎回毎回同じことを繰り返してやるのか、解任するような手続をするのかについて、ちょっと質問があります。

○竹本学校教育課長 この委託業務につきましてはもうずっと進めておりまして、それが随意契約、随意契約ということで継続をしまいったんです。その継続をしまっているやり方の中で、ではどこでこの業務に対してのチェックをするんだということで、例えば小牧市あたりだと、このような形をして1度チェックをして、また再度やりながらまたチェックをしてというよう

なやり方でやっていただくという形、それと業務はどこまで行っても単年度契約ということでやっておりますので、派遣していただく講師が極端な話、幾らいい講師でも、その派遣元の会社との我々の契約は1年ごとということになります。ただ、やっぱり派遣元の会社、もしくは派遣されている講師の資質が我々が求めているものに相当するものであれば、翌年度は随意契約というようなことも考えております。

○吉田委員長 いいですか。

○中里職務代理人 それと、もう一つ質問です。

今の件で、随意契約ということなんですけれども、私自身の息子たちの小学校・中学校を見ると、かなり長い間同じ講師がずうっと勤務していらっしゃると。それをやめるということは、どういうきっかけがあって別の講師にするのかというのをちょっとおっしゃっていただけませんか。

○竹本学校教育課長 やめるということを前提にしてこの業務を精査するということじゃなくて、派遣元の会社をチェックするという意味で、きちっとこういったプロポーザルをしながら、こちらが求めている業者であり、なおかつそれを誠実に守ってくれているということがきちっとできれば、我々としてはやめるのを前提でこれを進めようとしているわけではありません。

なぜこういうことが起きたかという、実は派遣元の会社に変更したんですね、年度途中で。別の会社への業務の譲渡がありましたが、委託している側がないしよで業務譲渡をしようとしたんです。それはちょっと、業者と我々の関係の中でそれはおかしいじゃないかといったことで、きちっとした形で事業譲渡をしていただければ講師には影響しないんですけど、やはり業者が勝手にそうやって自分たちの都合のために、講師はそのままにしておいてやるのはいいんですけど、その業者と我々がつき合えないよということになれば、結局、講師の派遣もなくなるわけです。幾らいい講師でも。そういった意味で、きちっと業者と我々の契約する側との検証をしながら、また話をしながら進めていくという意味での今回のプロポーザルという形で、他に提案というか、この業務について、私たちとやってもいいですよと、私たちにはこういう能力がありますよといったところに対しても門戸を開くという意味で、今回はこのような形をとらせていただいたということです。

講師自体は決して悪くありませんし、よく頑張っていたいただいていると思います。これは現場のほうからもそのようなお話をいただいているんですけど、それはそれとして、我々としては、そこも大切だけど、やっぱりきちっとした業者と契約をしていくというほうが大切だということで、今回はこのような形でチェックをさせていただくということになりました。

○中里職務代理人 わかりました。ありがとうございます。

○吉田委員長 そのほかは。

よろしいですかね。

(発言する者なし)

○吉田委員長 では、この件については承認をいたします。

議案の議題のほうでは特によろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

◎日程第5 協議事項

○吉田委員長 では、5番の協議事項(1)大口町の教育を考える会についてをお願いします。

○竹本学校教育課長 協議事項の大口町の教育を考える会ということで、先般、校長先生との意見交換をしていただきながら、なおかつ町長との意見交換をする中で、大口町の教育を考える会という形は、これは昨年教科センター方式の検証を含めて各界というか、いろんな意見を聞くということで、第1回目をやらせていただきました。

今年度につきましては、今取り組んでおる小・中の連携を含めて、またいろんな方の意見を聞きながら、またいい方向に向けていきたいということでこの会を設定させていただきました。ちなみにその日程等の加減から、2月22日に設定をさせていただくことになりました。2月の22日金曜日の夜7時からお願いしたいということで、また構成メンバーにつきましては、昨年と同様、御父兄を代表されるという形で小・中のPTAの会長さん。また今年度につきましては、学校評議員という方が各校に5名以内いらっしゃいますので、その中から代表の方を1名ずつ。民生委員・児童委員の中で代表者を2名。この方々は地域で子供たちをいつも見ていただいているという目線から、いろんな御意見をいただきたいと。行く行くは小・中の連携だけにとどまらず、幼・保の連携も当然必要になっていくだろうということで、皆さんの意見を聞くそのスタートから、幼稚園、あるいは保育園の関係者の方をお願いをしていきたいと。また、教育委員会には外部評価委員の方がいらっしゃいますので、その方からも御意見をいただきたいということで2名、また小・中学校の校長先生4名、教育委員、教育長、合わせて23名でこの会を一度開かせていただきたいなというふうに思っております。

メンバーにつきましては、この裏面をごらんいただきまして、会長のお名前、あるいは委員のお名前をいただいております。以上です。

○吉田委員長 1ついいですかね、質問。

この前は、竹本課長が司会でやってみえたんですかね。教育長ですか。今回もそういう形で。

○竹本学校教育課長 今回の進め方ですけど、どのようにさせていただこうかなど。

前回はちょっと難しい問題に取り組みましたので教育長にお願いしたんですけど、今回は逆に、教育委員の皆さんも意見の発信者としてという位置づけのほうがいいんじゃないかという

ことで、みんなで考えるというスタンスの中で進めたいなというふうには考えておるんですけど。最初の御挨拶は教育委員会の代表ということで委員長にさせていただいて、司会進行は、事務局のほうでさせていただいてということでもいいですし。

○吉田委員長 この内容の、小学校と中学校の連携のあり方について、我々や小・中学校の校長は意見があると思うんですけども、そのほかの人は言えるのかなあと思うんですけど。

○竹本学校教育課長 意見というより日ごろ感じていること、もしくはその立場として、例えば保育園や幼稚園が学校に対してこうあってほしいよねという要望というか、日ごろ感じていることを発信していただければ、またこちらもこれを精査する意味で、その目線はやっぱり外したらいかんよねというチェックになるのではないかなというふうには感じるんですけど。

○吉田委員長 あと、その他としてあるので、ほかの話題も出るとは思いますけど、当然タイムリーな話題として体罰が出ると思うんですけども、こんなのを議題にして、結論が出るようなものでもないだろうし、これだけメンバーの人数が多いと、まとまりがつかのかなあと思っはいるんですね。

○竹本学校教育課長 まとめることは不可能だと思うんです。それぞれ大口町の子育ての中で、小さい子はどうなのか、小学生はどうなのか、中学生はどうなのか、あるいは高校生はどうなっているのか、そういう情報を交換し合う中で、大口の子供たちは大口の、やっぱり地域全体で育てていかなければならないという雰囲気を醸成していくということではかかないと思います。そういう雰囲気を高めていきたいと。

○吉田委員長 特にまとめてどっちかのほうにということでもなく。そこまで期待はしてなくということですか。

○竹本学校教育課長 これは、前回の町長との懇談とか、校長先生たちとの懇談もありましたけど、その中で、お互いに意見交換をする中で、あるべき姿が見えてきたらやっぱりそれに向かってみんなで邁進しましょうという仕上げに向けて、まず意見を言い合うみたいな形が必要じゃないかということで、学校現場、教育委員会の事務局だけ、あるいは教育委員だけで仕上げ、大口の教育はこうだというんじゃなくて、広い意味で、それに至る過程としての意見交換ができればというふうには考えています。

○吉田委員長 そうしたら、ある程度ひな形というか、今こうやっておるんだ、将来こういう方向に進みたいんだというものは、資料としては……。

○竹本学校教育課長 現実には、この前お出しした表を一つの形として仕上げていきたいし、目標としていきたい。それについての御感想、あるいはこの辺の目線がちょっとないんじゃないかとか、そういった、感じられたことを聞かせていただければなというふうには考えております。

○吉田委員長 あれをぱっと初見で見て、じゃあ感想をと言われても、多分何も出ないと思うん

ですけれども。前もって渡す、それから補足の資料などは出されるわけですか。

○竹本学校教育課長 補足の資料というか、この文章と表をつけて、忌憚のない御意見を、この表に対する御意見、あるいは教育全体に対する御意見をいただけましたらといったお願いの文章をつけて配付させていただこうと今考えていますけど。余り経緯・経過を細かく書いても、なかなかこれについてはまだ経緯をつくるまでの話じゃなくて、これから出発する話ですので。

○吉田委員長 まあ、せっかくやるんなら実のあるものにしたいんで。実のあるものになるような準備をやっぴりしておいていただきたいと思います。

○竹本学校教育課長 逆に御意見をいただいて、それを唐突感があるからこの辺をもうちょっと、こういう資料があったほうがいいよというような御指摘があればあれですけど。この間の校長先生との意見交換の中で冒頭言われたことが、一つの説明しておかなきゃいけない部分かなとは感じていましたけど。

○中里職務代理人 いいですか、1つ。

(1)の連携のあり方についてなんですけれども、今具体的にやっていることを、例えば何月に南保育園の園児を南小学校のほうに体験させることを毎年やっていますとか、そういった具体的に、学校側ではこういう取り組みを今していますというところを知らせていただくと、あっ、こういうことはもう既に行われているんだというのは理解できるので、だったらもっとこういうこともやってほしいとかいう意見にもつながる可能性があるんで、今やっている現状を知らせていただくと非常にありがたいと思います。

○竹本学校教育課長 わかりました。

○吉田委員長 丹羽さん。

○丹羽(孝)委員 私も、これと目的という文章を載せて、前回区長さんとかも出てみえていたような気がしたんですが、このメンバーですと、やはり学校にかかわっているメンバーばかりなので、やはり教育委員会の考えを町民の皆さんにお知らせしていくにはいい方法かなあとと思いますね。少し考えてきていただけるのではないかなと。やはり、もう少し具体的に書かれたほうが意見を持っていきやすいかなというふうには思いましたね。以上です。

○吉田委員長 丹羽茂文委員はいかがでしょう。

○丹羽(茂)委員 議会と同じように思いますが。

○吉田委員長 では、そのぐらいが教育委員としての希望というか、意見ということで、お願いいたします。

○竹本学校教育課長 はい。ではそのような準備をして、また呼びかけをしながら進めてまいりたいと思います。よろしく申し上げます。

○吉田委員長 では、引き続き(2)番の平成24年度小・中卒業式について、申し上げます。

○竹本学校教育課長 資料の、平成24年度小学校・中学校卒業式の予定表ということで、中学校卒業式が3月7日木曜日午前9時から、小学校卒業式が3月19日火曜日9時からということになっております。

中学校につきましては、委員の皆さん御予定をいただきたいと思っております。小学校につきましては、例年の割り振りの中でこのような配置をさせていただきましたけど、御意見がございましたら配置等も変更させていただきます。裏面のところに今までの出席の経緯が書いてありますので、これも御参考にしながら御意見をいただきたいというふうに思います。

○吉田委員長 いいですか、皆さん。

○竹本学校教育課長 よろしいですか。告辞の順番だと思いますけど。

○吉田委員長 よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 では、このようでお願いいたします。

○竹本学校教育課長 ありがとうございます。

○吉田委員長 (3)番、これからの図書館についてをお願いします。

○丹羽(孝)委員 提案した者として恐縮ですが、先日、町長さんとの懇談会、ありがとうございました。

先日、町長さんに図書館建設について1年間話し合ってきた結果の要望を出しましたが、近々の建設は無理のようでした。反対に、町長さんから図書館が現状とどう向き合っているか、どう努力されているか尋ねられました。そして公民館の活用などの課題も出されましたので、委員としては、町長さんが尋ねられました幾つかの問題点の検証と、それから、またどのように努力されていくか、今後の図書館のためにも、私はその検証の結果を知りたいかなと思うのですが、皆さんはいかがでしょう。

○吉田委員長 今の委員として検証していくというのは、教育委員として、図書委員として。

○丹羽(孝)委員 図書館からの報告を聞きたいと思うんですが、今後、先日の町長さんの課題に対して。

○吉田委員長 では、今の件につきまして、お願いいたします。

というのは、要は町長の言われたことを実際やってみるということですか。

○丹羽(孝)委員 どのように考えてみえるかとか、今後、例えば公民館のところにも図書室というのがありますが、そちらのほうをどう使っているかというふうにこの間言われたと思うんですが、それが貸し出しができるのか。公民館の方にもあれから私はお尋ねしたんですね。そうしたら、図書館とはあるんだけど、図書を買う費用はないし困っていると。どのように公民館を使っていかも、そういう居場所が、子供たちがくつろげるような場所も図書館に欲し

いと話をしたんですけど、なかなか狭くて難しいといったときに公民館はという、この間も話が出ていたんですが、公民館をどのように使っているか、公民館を管理している人たちも今努力してみえる最中なんですね。だから図書館と公民館とどうかかわっていいのか。

図書館とほかの部署との連携がもしあるのならそれも知りたいですし、建設が無理ならばそれに向けて予算とか、今町の財政が豊かではないということでしたら、今後予算の中にそれが盛り込まれていけるものなのかとか、この間の町長さんのお考えを少し、図書館側とか事務局側からとか生涯学習側からになるのかもちょっとよくわかりませんが、どこからの回答になるのか。事務局側から答えを聞きたいかなあと思うのですが、いかがでしょうか。

○吉田委員長 では、どうでしょう、今の件。

○熊崎町立図書館長兼歴史民俗資料館長 まず公民館というと学供のことだと思うんですね。

学供へ本を持って行って、貸し出しとかというのは非常に難しい問題があると思うんです。というのは、機械的な問題がありますので。

○吉田委員長 今の丹羽孝子委員の意見に対して、要は今後こんなふうやっていこうとか、そういう考えはあの後できたかどうかということですよ。

○熊崎町立図書館長兼歴史民俗資料館長 なかなか難しいところがございまして、当然図書館の職員を学供へ派遣するとかそういうような話になると、人手の問題が出てくるし、今後検討していくという課題の一つというみたいな、ちょっと考えが出てこないんですが。

○丹羽（孝）委員 一度調べてきてもらいたいと思います。貸し出せるものなのかどうか。図書館側だけでなく、皆さんにもかかわることかと思うんですが、生涯学習課だったりすると思うんですが、今後図書館がどう活動していくか、例えば読書感想文会を開いて。子供たちが読書感想文を書いていると思うんです。夏休みの宿題なんかでは。それを大口町として表彰するとか、何かもうちょっと本にかかわる行動とか、そういう努力が知りたい。

○吉田委員長 ちょっといいですか。

この図書館についての話の流れとしては、こちらからまず要望を出した、町に。町からはこの前の懇談会の返事が来た。じゃあ、そうですか。現状のままでは何も進まないの、それに対して今度は、例えば向こうからこういうことをやってみろという意見が出たわけなので、それをやっぱり違う形であれ実際にやってみて、こういうことをやったけどやっぱりこうだったとか、こういうことをやったらうまくいったとか、そういうことを含めてさらにもう一度要求するという形にしないと話は進まないと思いますので、何かやっぱりアクションが要るかと思っています。そういうことですよ。

○丹羽（孝）委員 はい。町長さんから公民館でと出てきているので、それをできないと言われてもちょっと困るので、町長さんからの意見でもありますので、少し検討してきていただきました。

いかなと思うんですが。

○吉田委員長 別に公民館というか、学供にこだわらなくてもいいと思いますけどね。

そういうことで、今、特に丹羽孝子委員はそういう提案を、ここを使ったらどうだということを
どんどん出していただくと。そんな形で……。

○熊崎町立図書館長兼歴史民俗資料館長 一応検討をして、何かそういうことを考えてまいりたい
と思いますけれども、すぐというわけにはなかなかいきませんし、もう予算はほぼ固まってい
ますが、予算が必要なものと動きがとれませんし、その辺については御了解をお願いします。

○吉田委員長 そうですね。町長の意見は、予算を使わずに頭で考えろということだと思います
ので。

では、この件はよろしいですか、図書館の件は。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 (4) 番、平成25年度愛知県立丹羽高等学校評議員の候補者の推薦をお願いします
す。

○竹本学校教育課長 1月26日付で丹羽高等学校より愛知県立丹羽高等学校評議員候補者の推薦
についてということで依頼が来ております。

この依頼につきましては、依頼文の裏面のところを見ていただければわかるように、扶桑町
と大口町の教育委員長が交互に評議員として登録をされています。それに対して、平成25年度
は大口町のほうから教育委員長、もしくは教育委員の中から1人御推薦いただきたいというこ
との依頼になっておりますので、よろしくをお願いします。

○吉田委員長 大口町の教育委員会からことしは出すということですね。

○竹本学校教育課長 そうですね。流れとしては、こちらから推薦を1人お願いしますというこ
となんです。

○吉田委員長 どうしましょう。

○丹羽(茂)委員 中里さんがやられたら。僕はもう2年連続で前にやっているし、みんな経験
しているから。

○丹羽(孝)委員 そうです。経験しました。

○吉田委員長 では、ぜひお願いします。

○中里職務代理者 はい。

○竹本学校教育課長 では、中里さんを推薦するということによろしいですか。

○吉田委員長 2回か3回ですね、高校へ行くのは。

○竹本学校教育課長 そんなに多くはないですね。

- 丹羽（茂）委員 2回はないよね。そのうちの1回は卒業式だから。
- 丹羽（孝）委員 そんな感じですよ。卒業式と11月にありました、1回。前に郵送があつて、それに書きました。その話し合いが11月にあつて、次が3月の卒業式です。
- 丹羽（茂）委員 1回だけ。
- 中里職務代理者 そうですね。
- 竹本学校教育課長 評議員として2回ぐらい御参加いただくという形になります。
- 吉田委員長 では中里委員、お願いいたします。
- 中里職務代理者 はい。
- 吉田委員長 続きまして、協議事項はそのほかいいですね。

(発言する者なし)

◎日程第6 連絡事項

- 吉田委員長 6番の連絡事項に入ります。

(1)の後援名義の使用許可の報告についてをお願いします。

- 竹本学校教育課長 大口町教育員会後援名義の使用許可の報告について。

このことについて、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第5条第4項の規定に基づき下記のとおり報告します。

使用許可につきましては4件、NPO法人のウィル大ロススポーツクラブが2件、NPO法人元氣な学校を支援し創る会が1件、水芭蕉コンサートin愛知実行委員会が1件。これらにつきましては、昨年も同様の内容で許可をしておりますので、許可条件にのっとり許可をさせていただきます。

2点目の実績報告についてはございません。以上です。

- 吉田委員長 じゃあ結構ですね、この件は。

(2)行事予定について、お願いします。

- 小島学校教育課長補佐 それでは、お手元の資料で説明します。

2月、3月の予定になります。

まず、2月3日日曜日、おおぐち合唱祭、7日木曜日、学校給食センター運営委員会、8日金曜日、学校連絡会議。

裏面になりまして、今のところの予定ですけれども、2月28日木曜日、教育委員会定例会を予定しております。

3月に入ります。3月4日から3月の定例議会が開会します。3月21日までになります。5日金曜日、学校連絡会議、7日木曜日、中学校の卒業式、10日日曜日、桜並木健康ジョギング、

そして13日水曜日、丹葉地方教育事務協議会が10時から江南市民文化会館でありまして、引き続きまして教育委員会の定例会を13時から予定をしております。

最後、裏面ですが、19日火曜日、小学校の卒業式、25日月曜日、社本育英事業運営理事会、29日金曜日、退職辞令の交付式・伝達式ということで、教育委員会のほうの関係につきましては、職員のほうが11時45分、学校の教職員の方は1時30分から役場2階の公室で予定をしております。

2月、3月の行事予定としては以上です。

○丹羽（茂）委員 29日は、何が関係あるんですか、何時からとか。

○小島学校教育課長補佐 13時30分からになります。

そしてもう一つ、年間の行事予定表のほうを資料として出させていただきました。小中学校の行事予定のほうがほぼ固まってきましたので、あわせて御予定の確認をいただきたいと思えます。また、若干変動があるかと思えますので、2月あるいは3月、確定するまで予定表のほうは変更しますので、お願いいたします。

その中で、教育委員会の行事として、毎年4月の下旬に町長と小・中学校の校長と教育委員会の委員の皆さん方で教育委員懇談会というのを開催しておりますけれども、今現在のところ、4月25日木曜日を予定しておりますので、この日につきましては午後、教育委員会の定例会を開いて、その後懇談会という流れで考えておりますので、まずもって今の段階で4月25日ということで、御予定のほうをお願いいたします。

○吉田委員長 以上でいいですか。

○中里職務代理者 ちょっと質問していいですか。

○吉田委員長 はい、どうぞ。

○中里職務代理者 先ほどの、ちょっと連携の話のときに出た南小学校の行事で、2月27日に南保育園との交流会というのがあるんですけれども、これは南保育園以外に1年生として4月から入る児童に関しては、何か対応というのがあるんでしょうか。それとも南保育園に通っている幼児以外は1年生にならない。

○竹本学校教育課長 例えば民間の保育園・幼稚園に行っている人たちはこの交流には出られないですから、ただ入学説明会というのがありますので、そこではあるはずなんですけど。

○中里職務代理者 何かちょっと不公平感があるかなと私自身はすごく思うんですね。保育園に入っていないと、こういう交流会に出られないというのは、少し……。

○長屋教育長 それぞれ幼稚園と保育園でいろいろと運営が違ってきますので、そういうことが起きることは幾つかあると思うんです。例えば、大口幼稚園の子は消防の鼓笛ができて、ほかはできないとかいろいろありますよね、細かいことでは。

この件についても、今度の会議ではちょうど保育園や幼稚園関係者も来ているので、こういうことがあったときに声をかけさせてもらってやれるようにできれば、そういう方向でできるかなと思います。

○中里職務代理者 何か以前視察に行ったときに、ある学校では保育園だけじゃなくて新1年生全員を呼んで、現1年生との交流会をやるという話があったので、そっちのほうがいいんじゃないかなというふうな思いがありましたので。

○竹本学校教育課長 入学説明会等ではやるんですけど、先ほど教育長がおっしゃったように、南小学校区の公の保育園というのは南保育園しかないわけで、ただ大口幼稚園さんが南小学校だけの児童を抱えていれば、イコールで交流会ができるんですけど、大口幼稚園さんは大口町だけにこだわらず、広い意味での児童さんが来られていますから、その地域性だけに特化するということはできないというのが今の現状です。ただ、御指摘いただいている意見はよくわかりますし、今後大口町の小・中連携の中に、公ばかりでやっている機関とだけ連携するんじゃないくて、私学、幼稚園さんの連携もどういった形でできるかというのは意見交換をさせていただきますので、この行事についてはそういう事情の中で保育園としかやっていない。ただ、入学説明会は入学説明会で対象者については平等にやっているということですね。

○中里職務代理者 それはわかります。

そういった意見について、2月22日の中で発言したら……。

○竹本学校教育課長 言っていただいて結構ですし、当然幼稚園さんがそういうふう感じられたら、強く、私のところの学区の子もいるんだから、受け入れる体制をとってくれるとありがたいねというような御発言も多分あると思いますし、逆にこちらから言っても、向こうの幼稚園側の都合もありますので、そこは今後いろいろ詰めていかなければいけない項目の一つになってくるかもわかりません。そこは意見交換をしないと出てこない話ですので。

○中里職務代理者 わかりました。

○近藤生涯教育部長 1点よろしいですか。

○吉田委員長 はい、どうぞ。

○近藤生涯教育部長 3月の行事ですけど、3月15日火曜日、南小学校の3工区と4工区、プール等の竣工式を午前9時から南小学校の屋内運動場で行います。また施工業者のほうから御案内が行くかと思えます。よろしく願いいたします。

では、竣工式の神事につきましては、教育委員長さんの玉串奉奠がありますので、委員さん御起立願って、一緒に神事のほうを進めていただけたらと思えます。よろしく願いいたします。

○吉田委員長 そのほかはよろしいですか。

じゃあ、2月はとりあえず28日に定例会をお願いいたします。

(「あと22日も」と呼ぶ者あり)

○近藤生涯教育部長 それと、ごめんなさい、22日が書いてありませんけど、先ほどの大口町の教育を考える会を行います。

○吉田委員長 では、そのほか。

7番、そのほかですか。

○熊崎町立図書館長兼歴史民俗資料館長 別件のほうのPRということですが、ひなまつりという企画展です。先週の土曜日から始まっておりますけれども、3月10日までの期間、企画展を開催しておりますので、お時間が許せば見学していただきたいと思います。

○吉田委員長 御苦労さまです。よろしくお願ひします。

そのほかよろしいですか。

(発言する者なし)

○吉田委員長 では、お疲れさまでした。平成25年1月の定例会を終わります。お疲れさまでした。

(午前10時47分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員 長

委 員